

2025年4月1日から2025年12月31日の期間に 淳風会健康管理センターで胸部単純X線写真を受けた方へ

淳風会健康管理センターは、「胸部単純X線写真における人工知能(AI)使用の有
用性についての検証※1」と題する研究を実施しております。内容については、
下記の通りとなっております。尚、この研究についてのご質問などがございま
したら、最後に記載しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

[研究概要及び利用目的]

肺癌は日本人における癌の死亡数第1位であり、発生率は50歳以上で急激に増
加します。年齢の他に慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎、アスベスト症などの吸入性
肺疾患、肺結核なども肺癌の発症リスクを高めると報告されており、検診や人間ドッ
クでの胸部異常陰影の発見が早期診断、早期治療介入に繋がると考えられます。
また、最近では分子標的薬や免疫療法の肺癌術後補助療法としての治療が認可さ
れ、早期診断・早期治療による再発、死亡リスクの低下が更に期待できるようにな
りました。

今回、淳風会健康管理センターで胸部単純X線検査を受けた受診者様について、
富士フィルムメディカル胸部X線画像病変検出ソフトウェア CXR-AID による画像判
定を読影前に行い、最終的に読影医によって診断された所見との差異を有効所見・
偽陽性・偽陰性としてまとめ、画像読影の感度、特異度、陽性的中率、陰性的中率
等を解析します。AIソフトウェアを用いた健診での画像診断について、今後の課題
を検討することを目的としています。

[研究期間]

2026年3月13日（倫理委員会承認日）～2030年12月31日

[取り扱うデータおよび試料・情報の項目]

2025年4月1日～2025年12月31日の間に胸部単純X線検査を受けた受診者様につ
いて、診療録より下記の情報を収集いたします。

- ・年齢、性別、検診月日、異常陰影の場所、CXR-AIDによる画像内の確信度の最大値
(スコア値)、胸部単純X線写真の画像データ

[個人情報保護の方法]

プライバシーの保護に配慮するため、受診者様の情報はどなたのものであるか識別で
きることができないよう、対応表を作成して管理します。収集された情報や記録は、
淳風会健康管理センターにおいて外部から接続できない状態で厳重に保管します。

[登録終了後のデータおよび試薬の取り扱いについて]

施設間のデータの集約は、対応表をもって行い、対応表は各施設の個人情報管理者が
厳重に管理し、第三者にはその情報が誰のものかまったくわからないようにして研究
を進めます。研究に関するすべての記録・資料は、研究結果を再現できるよう確実に
保管いたします。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、研究倫理審査
委員会の承認を得た後、情報公開文書を作成し病院のホームページに掲載します。た
だし、受診者様が本研究に関する情報使用の取り止めを申出された場合には、申出の
時点で本研究に関わる情報は復元不可能な状態で破棄いたします。

[データの保管期間]

本研究の終了後、または結果の公表から5年間保存したのち、適切に廃棄いたします。

[データ提供による利益・不利益]

利益：通常診療の情報を用いており、情報をご提供いただいた受診者様個人には特に利益になるようなことはございません。

不利益：カルテからのデータのみ利用するため特にありません。

[研究の公表について]

本研究で得られた知見に基づきその成果が学術目的のため論文や学会等で発表されることがありますが、その際も個人情報や個人を特定できる情報は公表いたしません。

[研究へのデータ使用の取りやめについて]

いつでも可能です。受診者様のデータを用いられたくない場合には、下記[問い合わせ窓口]までご連絡ください。取りやめの希望を受けた場合、それ以降、受診者様のデータは本研究に用いることはありません。しかしながら同意を取り消した時、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように廃棄できない場合もあります。

[問い合わせ窓口]この研究の問い合わせだけでなく、受診者様のデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい場合や受診者様のデータの使用を望まれない場合など、この研究プロジェクトに関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

淳風会ロングライフホスピタル

医長 光宗 翔

連絡先：086-252-1185, 086-226-2666

※1：“AI（人工知能）使用の有用性”では、最終診断は呼吸器専門医もしくは放射線科専門医による2名で所見確定を行っており、あくまでAIソフトウェアの使用は読影補助として使用しております。